

株式会社 あいなん マザーズ



愛南町

愛南町特産の河内晩柑を素材とした 農産物加工ブランド化事業

1 事業内容

愛南町特産の河内晩柑を素材とした「ジュレ」や「ジュース」を中心に、加工品の商品開発と販売に取り組む。

2 事業背景

南宇和郡愛南町は河内晩柑の産地として日本一の生産量を誇っているが、価格低迷、過疎化、高齢化による活力低下、都市部から遠隔地にある地理的な条件などから、販路開拓や商品化に課題を抱えていた。これを打開するため、地域の農業者で自分たちの持つ資源を活かして、経営の安定・発展を図るべく当社を立ち上げたものである。



3 事業、技術、商品の特徴

河内晩柑の生産地は、県内では愛南地域、熊本県の天草地域など全国でも数少ない。

河内晩柑は和製グレープフルーツと呼ばれ、果汁はとてもジューシーで、力強い酸味と豊かな甘み、そしてほのかな苦味が交差した凛とした風味。暑い夏にはぴったりのあっさりした味、食べやすい食味である。

この河内晩柑を原料とした「果皮入りジュレ」「手搾りジュース」は人気も高い。

4 助成内容及び効果

新たに導入した高温殺菌装置や冷蔵庫などの活用により、衛生面および年間を通じた安定的な商品の供給、品質の向上などが図られるとともに、加工品の製造において、地域の生産者農家10名程度の新たな雇用が創出された。

販路開拓面では、地元道の駅などで販売するとともに、大阪・京都などのデパートのイベントなどへの出展や、「メイドイン愛媛2009」などのビジネスマッチング会にも積極的に参加し、河内晩柑の知名度向上に努めている。

5 今後の展望

引き続き、各種イベント・ビジネスマッチング会などに積極的に参加し、河内晩柑の加工商品についてPRに努めていく。また、贈答用商品としての販路開拓や、新商品の開発に取り組むことで、地域特産品としてのブランドを確立し、マーケットの拡大を目指していく。



左が酒井社長

Message From Entrepreneur

私たちは、「農家の主婦たちの作ったものを商品として世に出す。」ということを夢に見てきました。この助成事業のお陰で、その夢がかない本当に感謝しています。今後は販路開拓に向けて、ご指導いただきながら頑張ろうと思っています。

企業概要

〔代表者〕 代表取締役 酒井 眞理子
 〔住 所〕 南宇和郡愛南町御荘町長月1113
 〔設 立〕 平成20年3月
 〔TEL〕 0895-72-2338
 〔FAX〕 050-3488-1894
 〔URL〕 <http://ainanmothers.moo.jp/>